

感染症週報〔市内週報 平成26年第33週〕

感染症発生動向調査

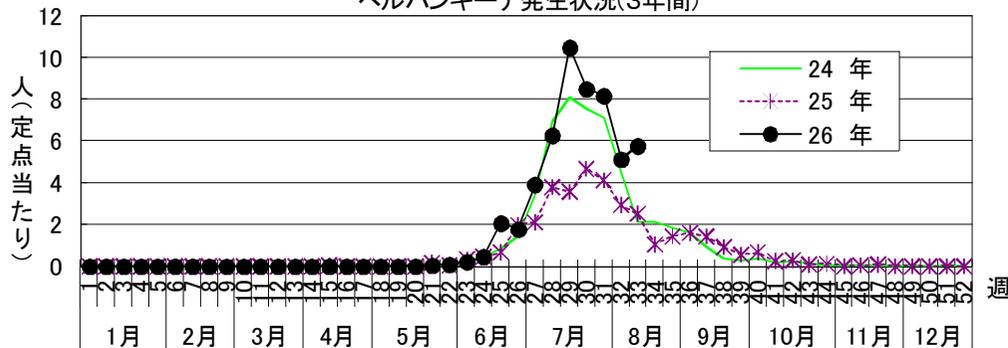
平成26年8月19日

平成26年第33週感染症発生状況【川崎市内】

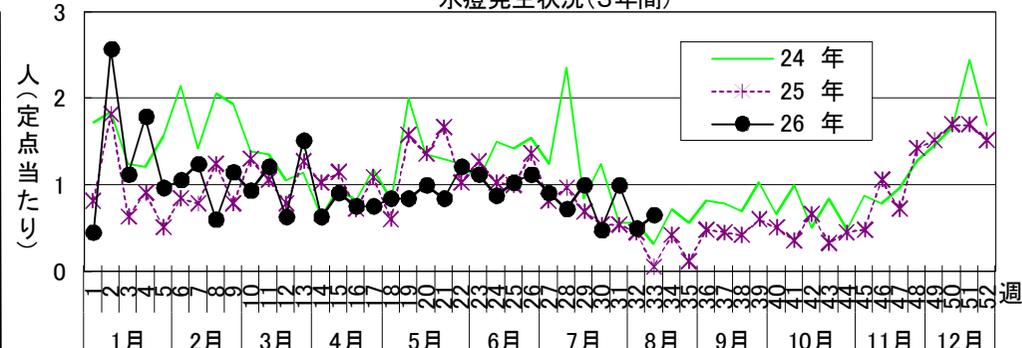
平成26年8月11日～8月17日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届出(第33週)	累計(平成26年第1週以降)
<p>第33週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)ヘルパンギーナ 2)感染性胃腸炎 3)水痘・手足口病でした。</p> <p>ヘルパンギーナは定点当たり5.80人と前週(5.16)より患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>感染性胃腸炎は定点当たり4.65人と前週(4.81)より患者報告数は減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>水痘は定点当たり0.65人と前週(0.50)から患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。</p> <p>手足口病は定点当たり0.65人と前週(0.97)から患者報告数は減少し、例年より低いレベルで推移しています。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 4件	結核 174件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3件	腸管出血性大腸菌感染症 40件、腸チフス 1件
	4類感染症	なし	E型肝炎 2件、A型肝炎 9件、オウム病 4件 チクングニア熱 1件、デング熱 2件、日本紅斑熱 1件 レジオネラ症 10件、レプトスピラ症 1件
	5類感染症	ウイルス性肝炎 1件 侵襲性肺炎球菌感染症 1件	アメーバ赤痢 10件、ウイルス性肝炎 2件、急性脳炎 10件、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、後天性免疫不全症候群 13件 ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ感染症 3件 侵襲性肺炎球菌感染症 25件、梅毒 16件、破傷風 1件、 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 風しん 16件(臨床診断例10件、検査診断例6件) 麻疹 13件(臨床診断例1件、検査診断例11件、修飾麻疹1件)

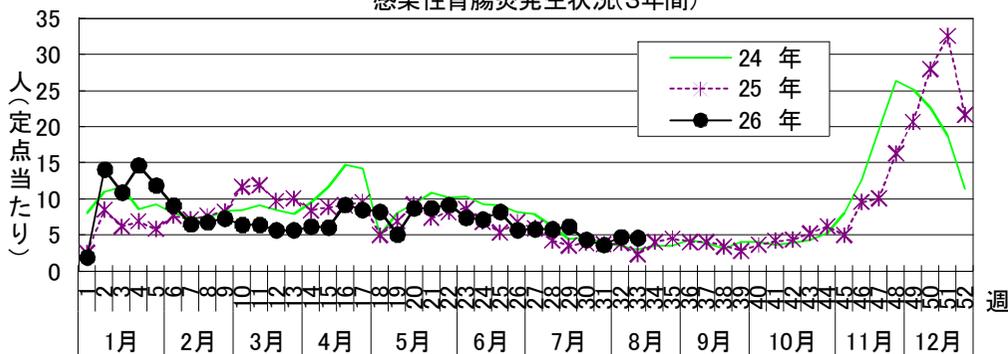
ヘルパンギーナ発生状況(3年間)



水痘発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



手足口病発生状況(3年間)

